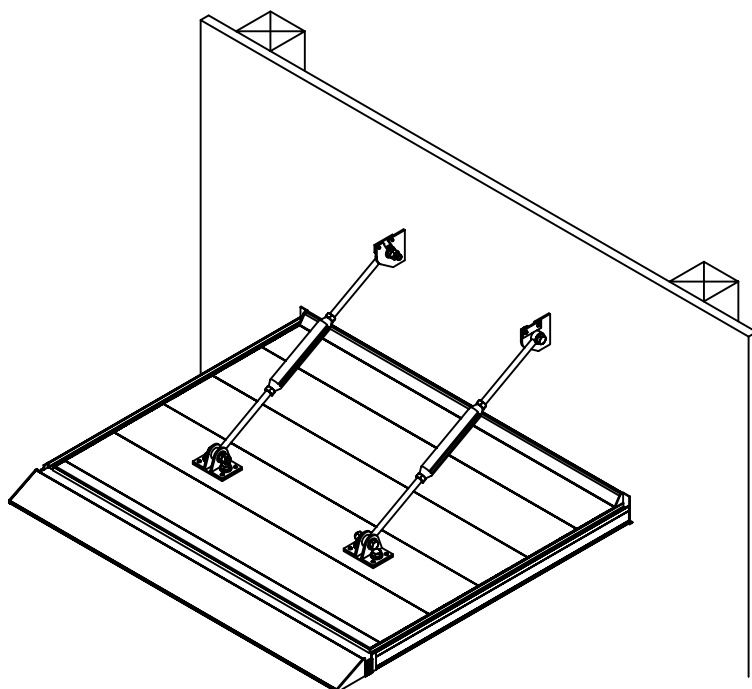


デザインひさし ハンガータイプ 取付け説明書

※この取付説明書は必ず外壁とシーリング作業をされる業者の方へお渡しください。




<目次>

● 販売店・工事店様へのお願い P 2
● 規格表 P 3
● 取付手順 P 5
● 基本納まり図 P 11

販売店・工事店様へのお願い

● 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
 注意	使用者がこの表示を無視して取り扱うと人的、物的損害の予想されることを示します。

注意

- 商品は、建物の屋根に積もった雪が落ちない位置に取付けてください。やむを得ない場合は、建物の屋根に雪止めを取付けてください。
- シーリング指定箇所は、必ずシーリング処理をしてください。特に部材接合部は念入りにシーリング処理を行ってください。シーリング処理が十分に行われていない場合、雨漏れの原因となりますので注意してください。
- 施工の際、躯体へのコーチスクリューや木ビスは、たたき込まずに確実にねじ込んでください。また、プラグ類をモルタルやサイディング等、部分のみで固定することも大変危険ですので絶対にやめてください。
- 材料を継ぎたす等の改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- 積雪地域での施工は避けてください。
- 設置場所等で、地盤から高く強風を受ける場所への設置は、事前に弊社営業所にご相談ください。

お願い

- 施工を始めてから手直しが出ないよう、事前に調査や打ち合わせを十分に行ってください。特に設計者や工務店様と取付スペース・工程・搬入実施日・搬入場所・施工実施日等、綿密な打ち合わせをしてください。
- 製品の運搬や取付けの際は、キズをつけないように気をつけてください。また、他の工事が終了後養生テープをはがしてください。
- この商品の勝手は、外観視 右勝手・左勝手となっております。
- 水平・垂直・直角は、必ず正確に出してください。正確に出していない場合、取り付けられない場合があります。また、十分な強度が出ない場合もあり大変危険です注意してください。
- 取付けの際、ボルト・ネジ等は規定本数を確実に締め付け固定してください。建物に孔をあけたりネジを止めたりした場所には、確実にシーリングを施してください。

● アルミ製品を他建材製品と施工する上でのご注意

新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を十分クリアした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異常腐蝕をおこし、思わぬトラブルとなりますので施工にあたっては次のような点をご注意ください。

- アルミ製品と 銅板やラス等 の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニルテープ等を貼るか塗装等で絶縁処理を行ってください。
- 輸入木材 には、塩素イオン等の腐蝕成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくかアルミニウムと接触する部分は木材に塗装するようにしてください。
- モルタル用に 海砂 を使用されますと、多量に含まれた塩分が腐蝕の原因となりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- モルタルやコンクリートの 抽出液 が工事中にアルミ製品の表面に流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性であるため、しみやムラ等の外観不良や腐蝕の原因となります。
- モルタルやコンクリートの 凝結材 は腐蝕の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- 施工時にアルミ製品の表面に 付着 したモルタルやコンクリート等は、速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐蝕しやすくなりますので取扱いに十分注意してください。
- 腐蝕の恐れのある 接着材や科学薬品 を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

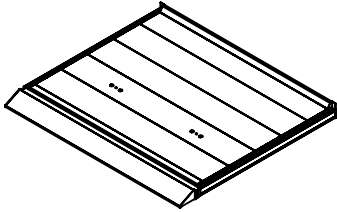
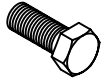
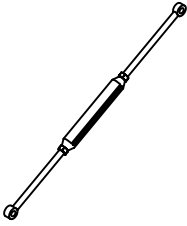

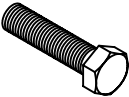
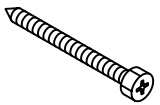



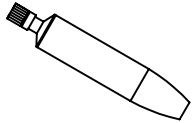

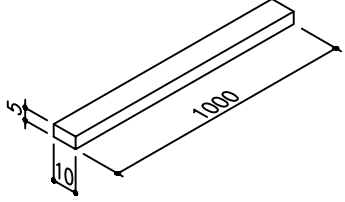
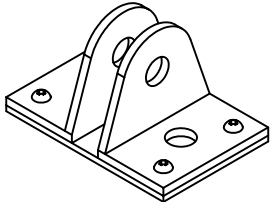
。規格表

名 称	部品番号	製品記号		
		■JHDHG100	■JHDHG145	
ひさし本体	——	W:1000…1	W:1450…1	
セット部品	——	SE-1566-01	SE-1566-02	
セ ツ ト 部 品 内 容	ターンバックルセット	ETC-4730	2	2
	取付ボルト M12×50	BH12×050S	2	2
	M12平座金	ZC12S	4	4
	M12ナット (2種)	NNB12S	2	2
	M12ナット (3種)	NNC12S	2	2
	取付ボルト M12×50	BH12×050S	2	2
	M12平座金	ZC12S	4	4
	M12ナット (2種)	NNB12S	2	2
	M12ナット (3種)	NNC12S	2	2
	吊り金具	LB-1239	2	2
	吊り金具取付ボルトM12×30	BH12×030S	4	4
	M12平座金	ZC12S	4	4
	底→底受け取付ビス ドリルM5×13	DDAP5×13S	2	2
	底受け取付ビス コーチM6×90	BN-214-02	4	6
	M6平座金	ZC06S	4	6
	コーキング材	NBC-256	1	1
	バックアップ材	BU-85-03	2	2
取付け説明書	ME-1715	1	1	

組み立て・取り付けの注意事項

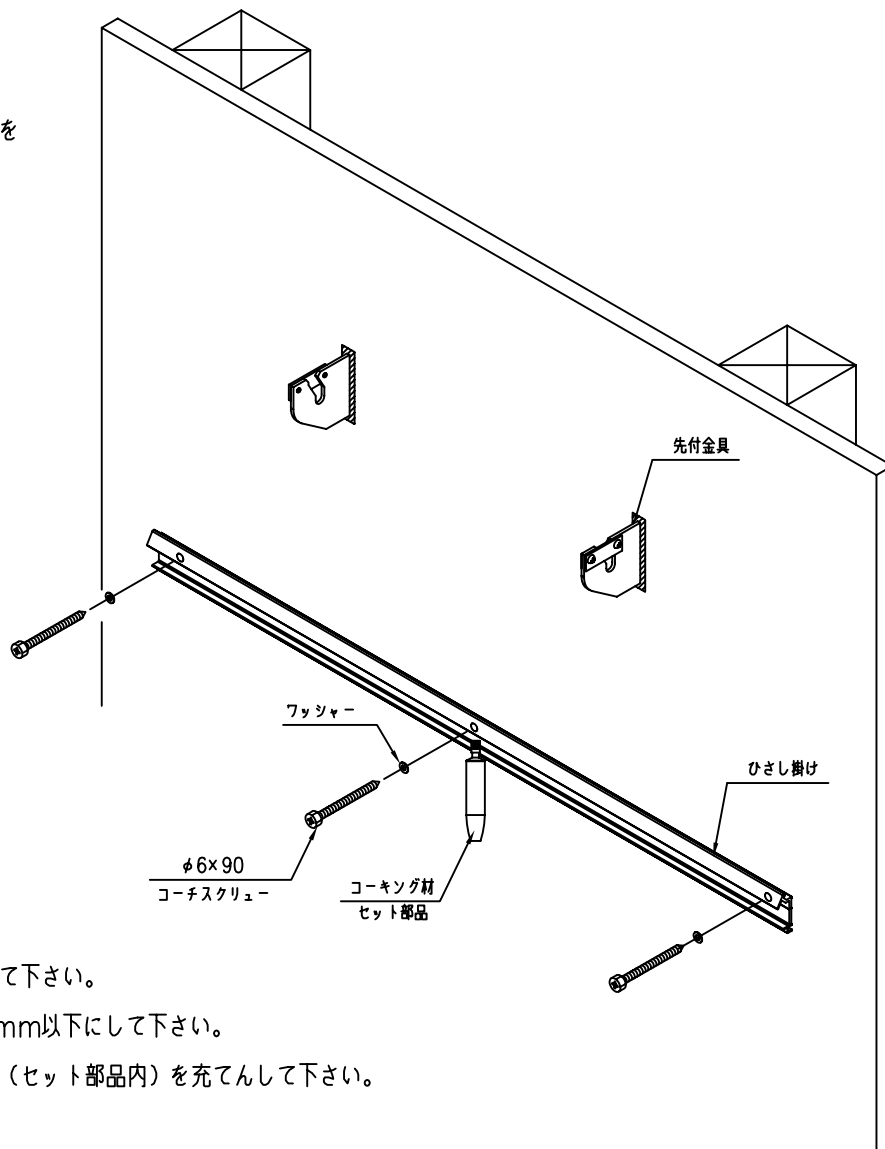
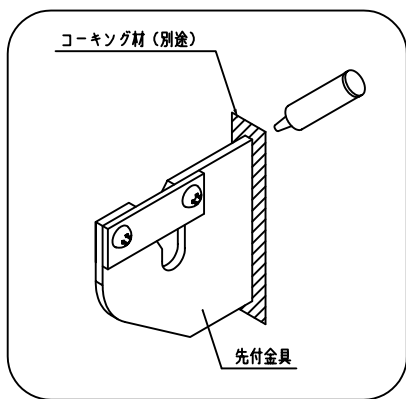
- ◎積雪地域（積雪50cm相当）には取り付けないで下さい。
- ◎ひさし本体（約25kg）は重いので二人で扱うなど十分注意願います。
- ◎ひさしにはしごをかけたり、上に乗ったりしないで下さい。

。 略図

ひさし本体		吊り金具取付ボルト M12×30	
ターンバックルセット		底→底受け取付ビス ドリル M5×13	
M12取付ボルト (躯体) M12×50		底受け取付ビス コーチ M6×90	
M12平座金		M6平座金	
M12ナット (2種)		コーキング材	
M12ナット (3種)		バックアップ材	
吊り金具			

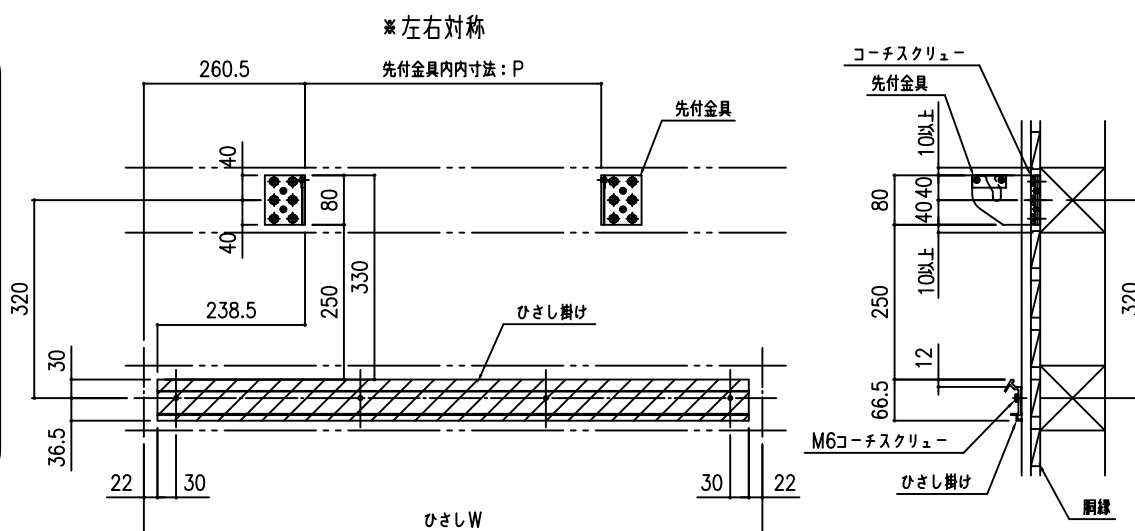
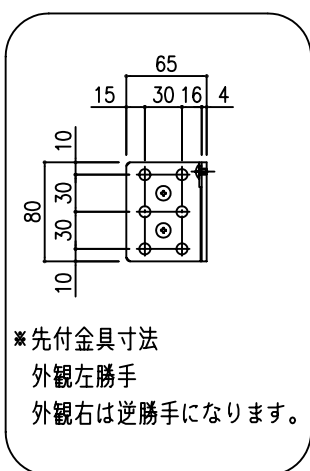
1 ひさし掛けの取付

- ◎ 先付金具の周りには、コーキング材（別途）を充て込んで下さい。
- ◎ ひさし掛けの取付位置を決め、 $\phi 6 \times 90$ のコーチスクリーンで固定して下さい。



注意

- ◎ ひさし掛けの取付位置は下図の位置に合わせて下さい。
- ◎ コーチスクリーンの下孔は $\phi 4.5$ 、深さ70mm以下にして下さい。
- ◎ コーチスクリーンの下孔には、コーキング材（セット部品内）を充て込んで下さい。

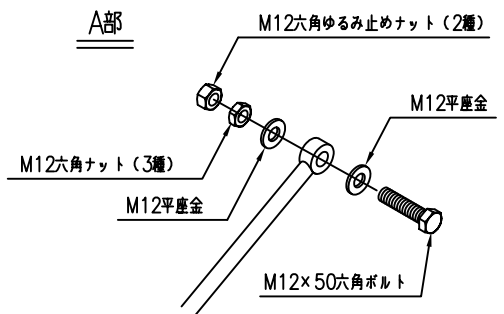
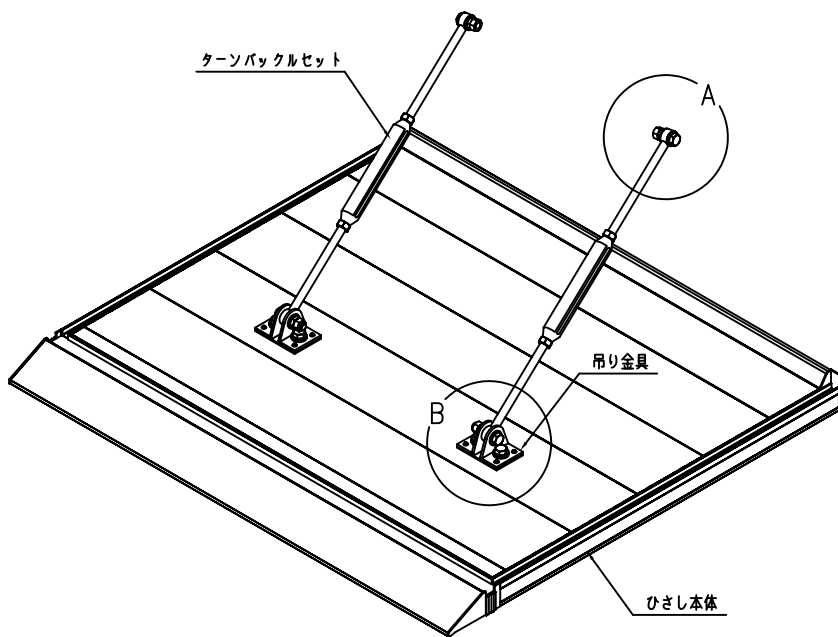


	W:1000	W:1450
P	479	929

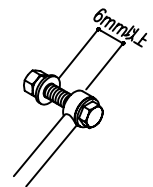
※ P=ひさしW-521

② 吊り金具とターンバックルセットの取付

- ◎ 吊り金具をひさし本体へM12×30六角ボルトで固定して下さい。(B部)
- ◎ ターンバックルセットの先端を吊り金具の間にはさみ、M12×50六角ボルトを六角ボルトを通し固定して下さい。(B部)
- ◎ ターンバックルセットの軀体側にM12×50六角ボルトを通し、仮止め程度で取り付けて下さい。(A部)

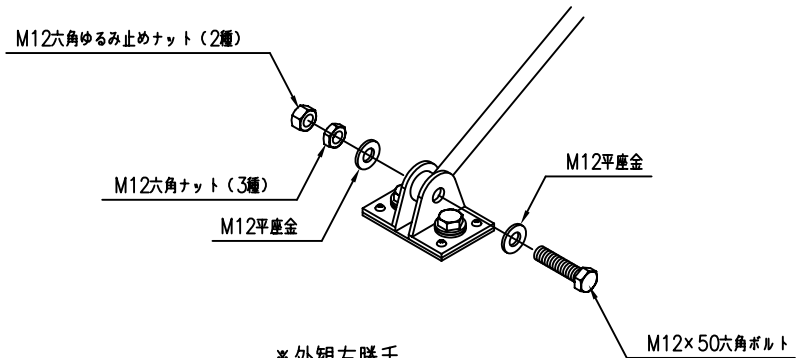
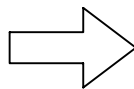
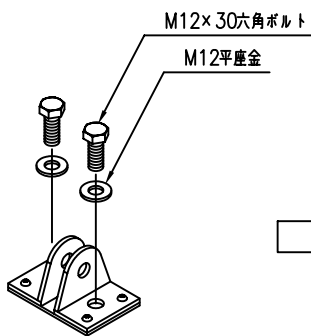


※ 外観右勝手
外観左は逆勝手になります。



※ ボルトを6mm以上余裕をもたせ
仮止めして下さい。

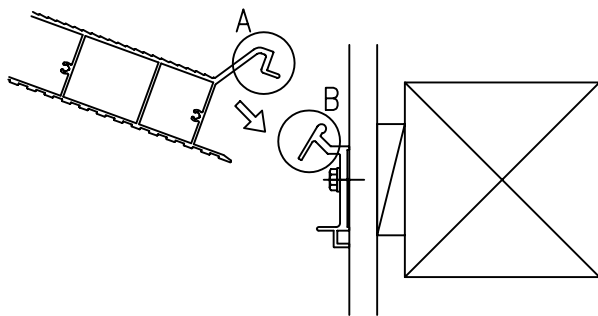
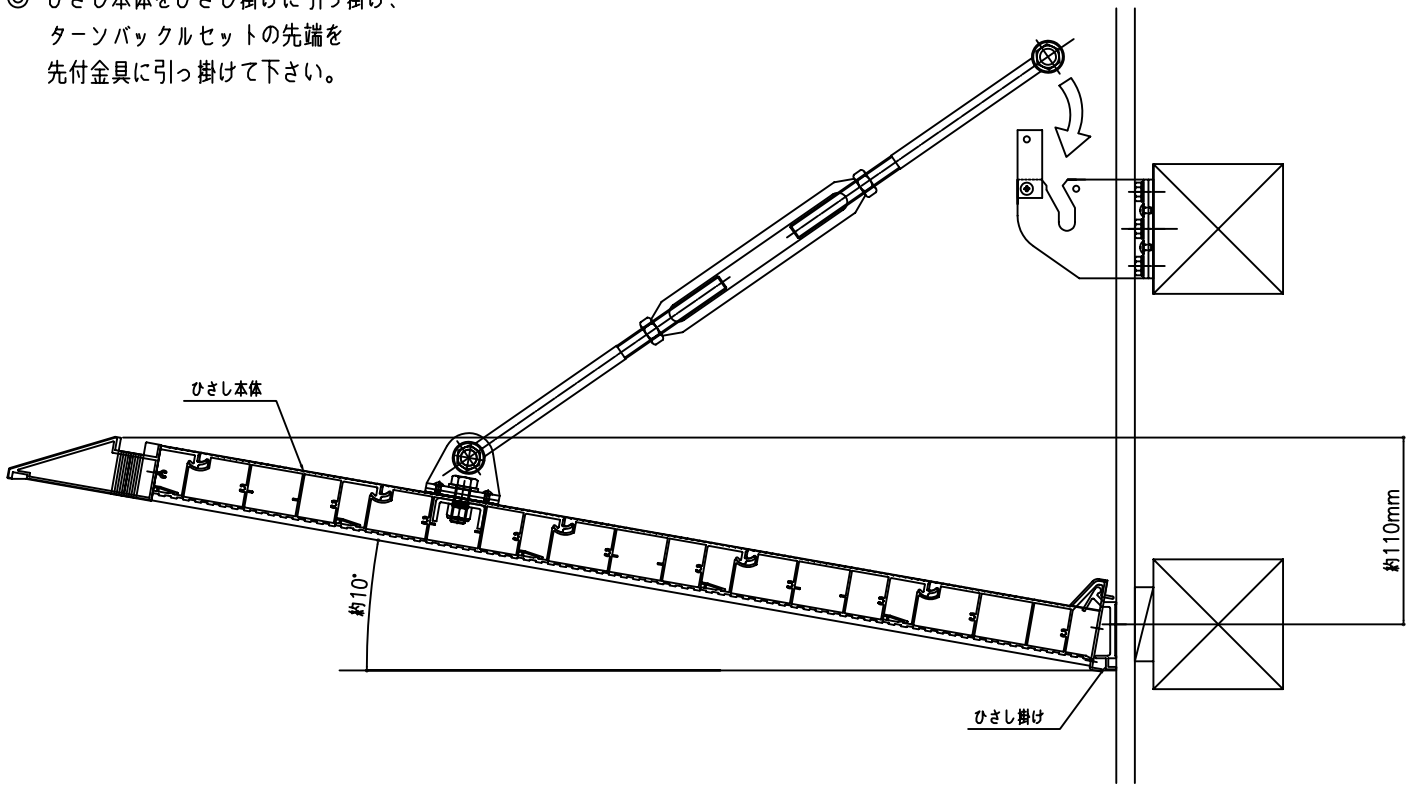
B部



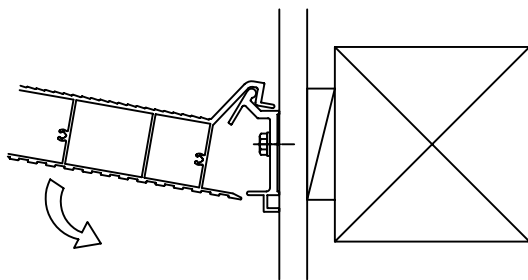
※ 外観右勝手
外観左は逆勝手になります。

③ ひさし本体の取付

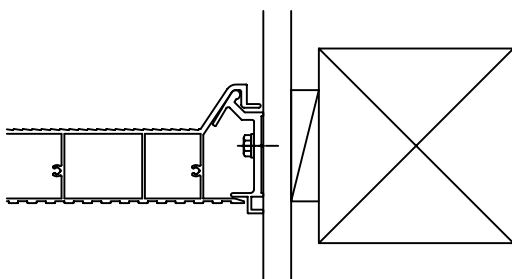
- ◎ ひさし本体をひさし掛けに引っ掛け、ターンバックルセットの先端を先付金具に引っ掛けて下さい。



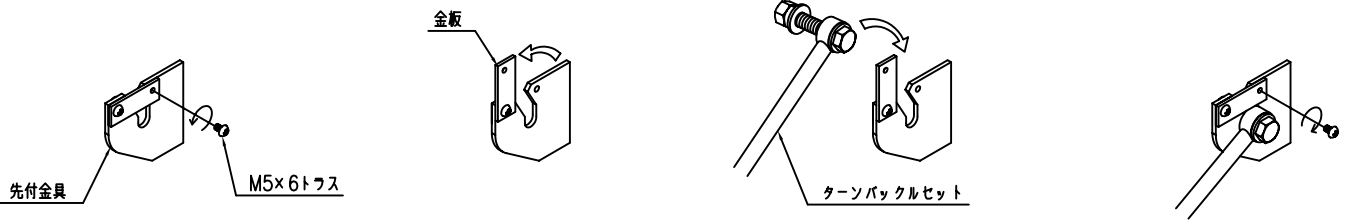
※ A部をB部に引っ掛けます。



※ ひさし本体を矢印方向に回転させて下さい。



※外観右側を表す（左側は逆勝手）



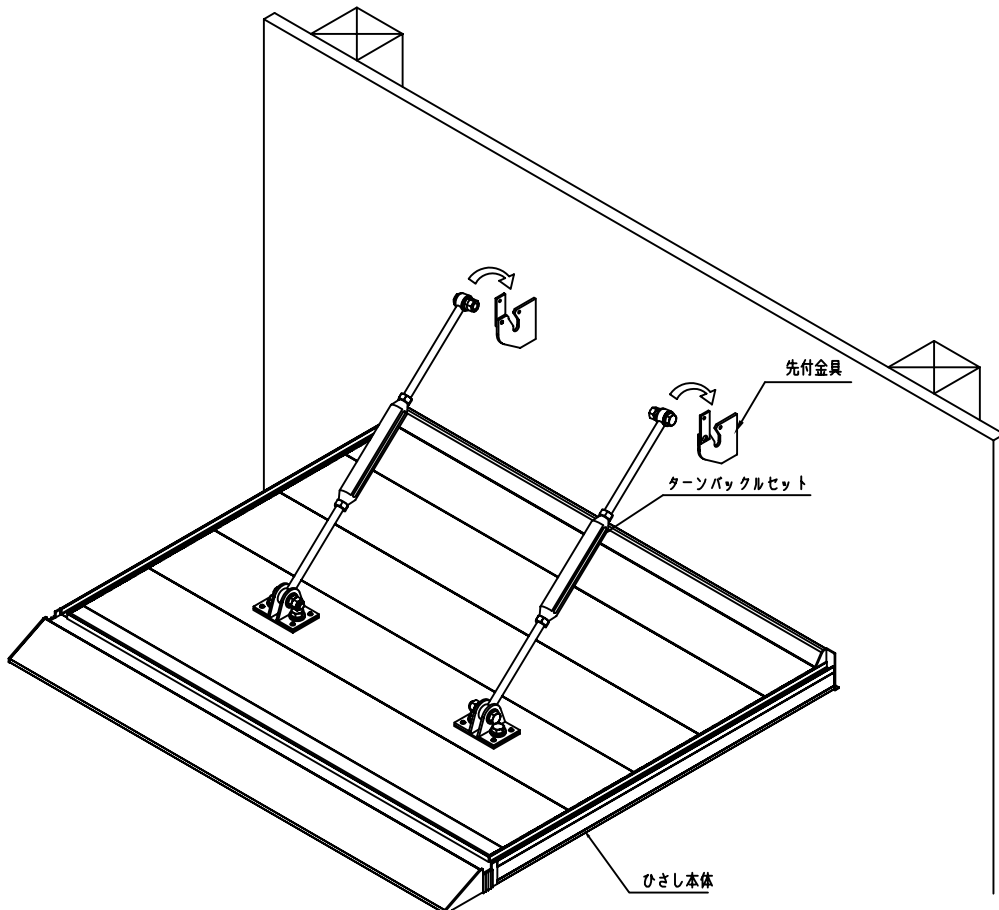
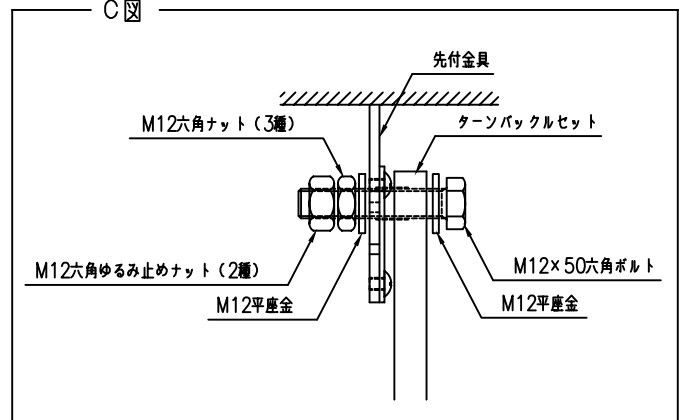
※ M5×6トラスを抜いて下さい。

※ 金板を回転させて下さい。

※ ターンバックルセットをC図の様に先付金具に差し込んで下さい。

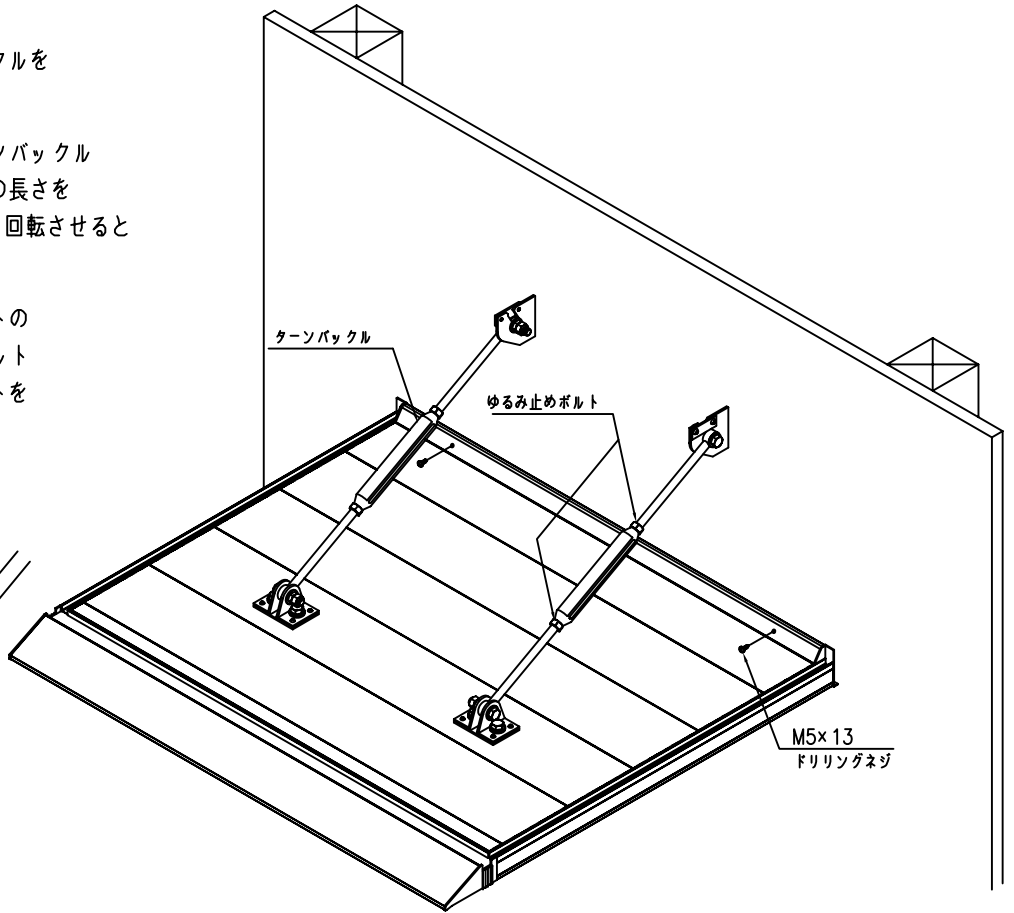
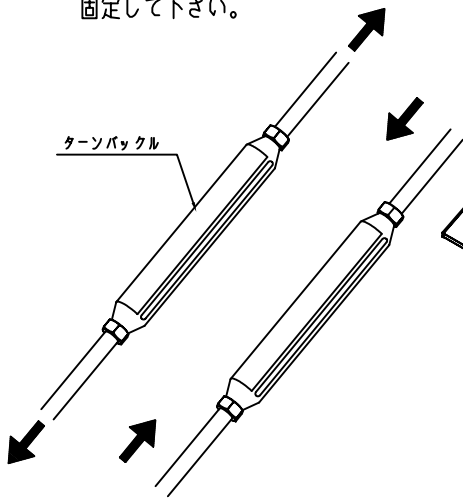
※ M5×6トラスで金板と先付金具を固定して下さい。

C図



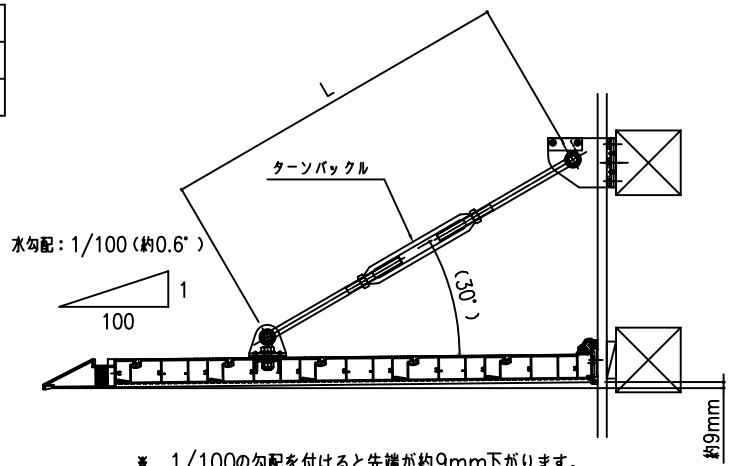
4 角度調整

- ◎ ひさしに水平器をあて、ターンバックルを回転させ、水平を出して下さい。
- ◎ ひさしに水勾配をつけるためにターンバックルを回転させ、ターンバックルセットの長さを調整して下さい。ターンバックルを1回転させると約1/100の勾配になります。
- ◎ 角度の調整後、ターンバックルセットの接続部（吊り金具・先付金具）のボルト・ターンバックルのゆるみ止めボルトを固定して下さい。



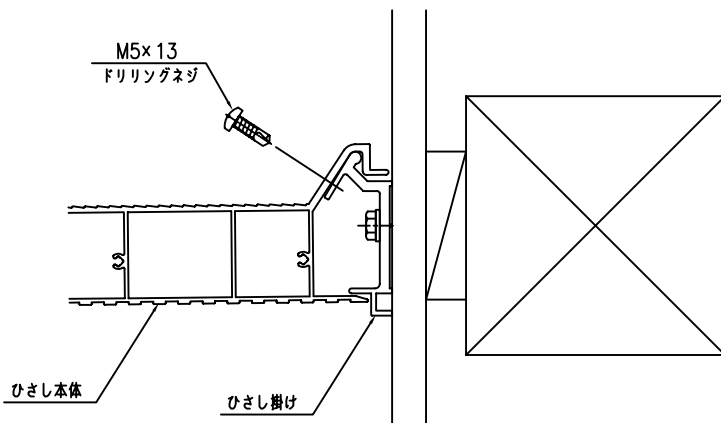
外壁総厚	20	25	30	35	40	45	50
水平：L	561.5	566	570.5	574.5	579	583.5	588
1/100：L	564.5	569	573.5	577.5	582	586.5	591

- ※ 取り付けは水勾配(1/100)をつける。
- ※ ターンバックルを1回転させると約1/100の勾配になります。



※ 1/100の勾配を付けると先端が約9mm下がります。

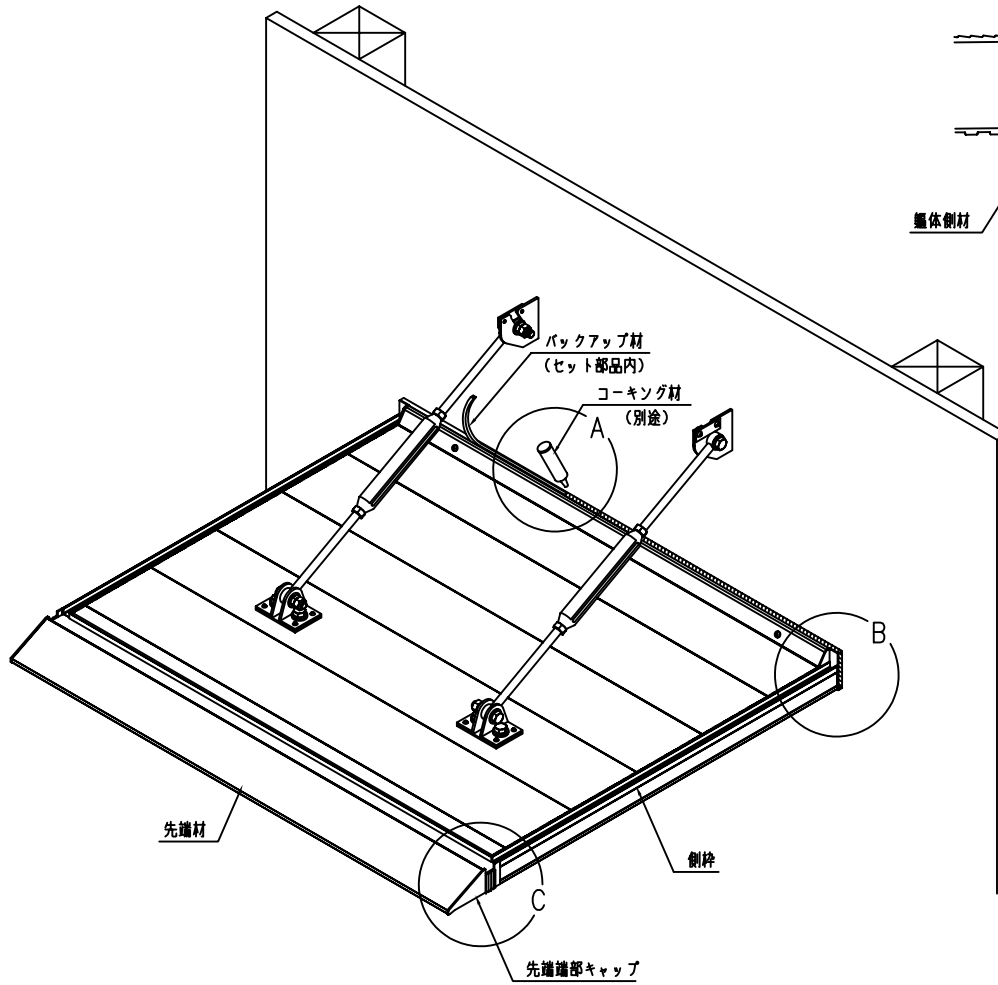
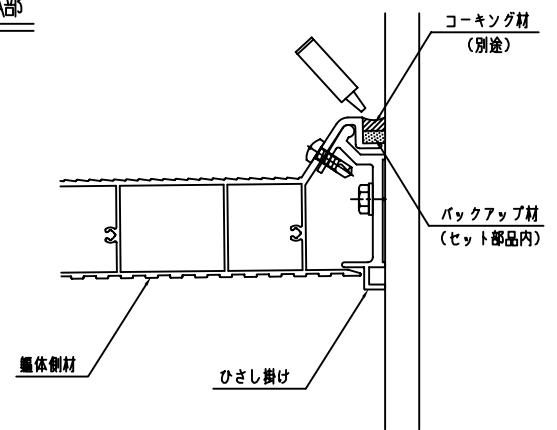
- ◎ ボルトの固定後、ひさし本体とひさし掛けをM5×13ドリリングネジで固定して下さい。



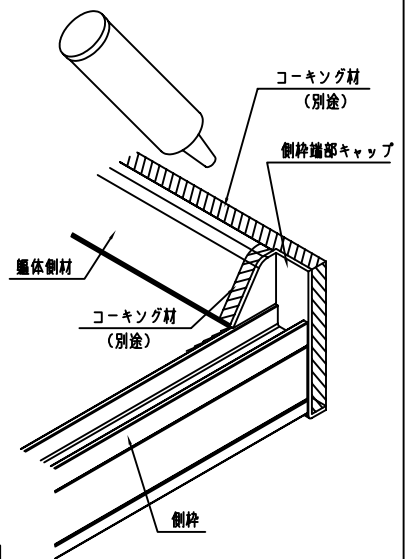
5 コーキング

◎ A～C部をコーキングして下さい。

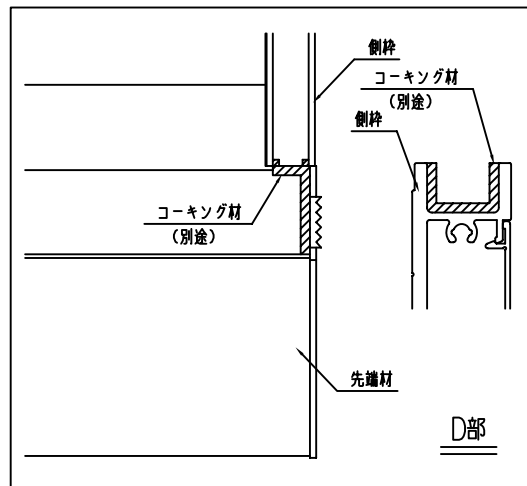
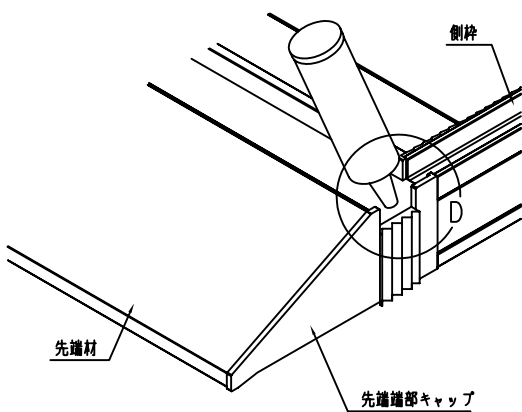
A部



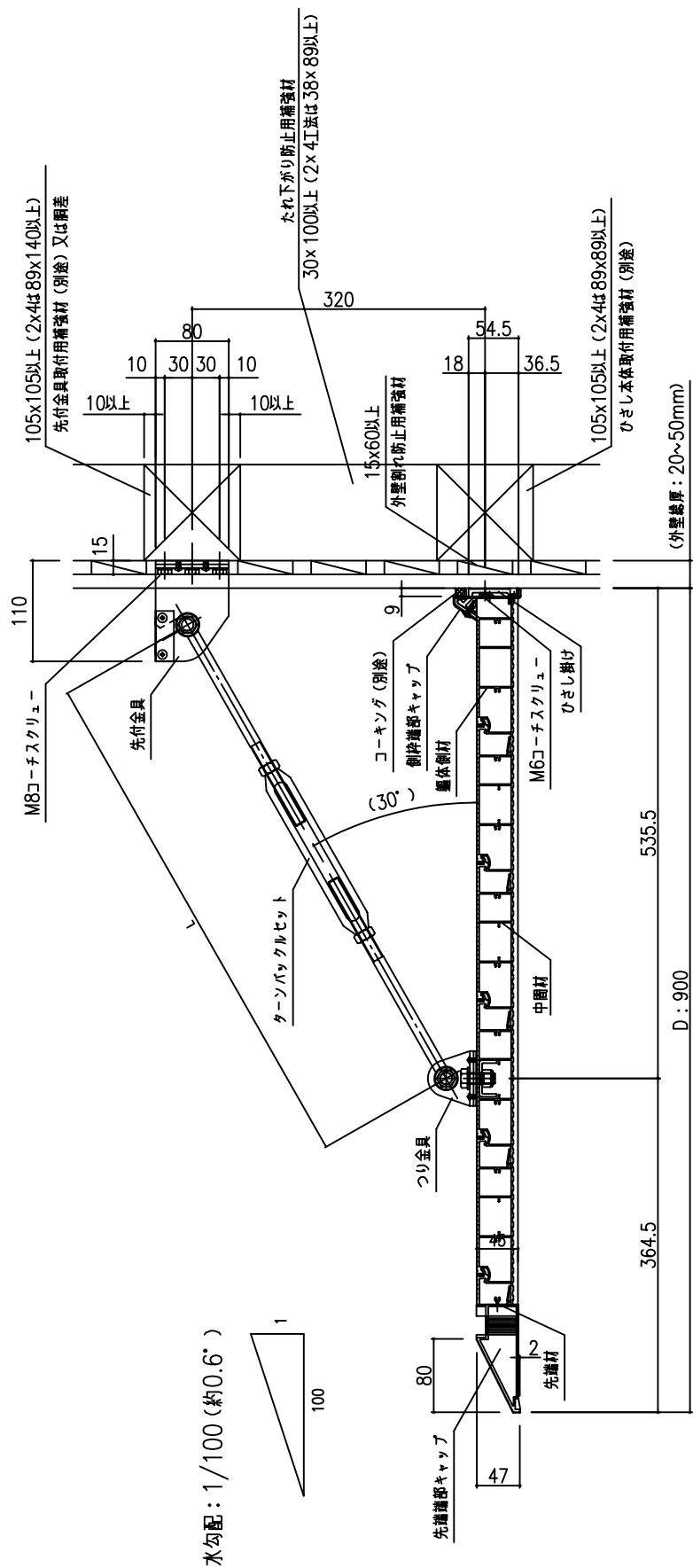
B部



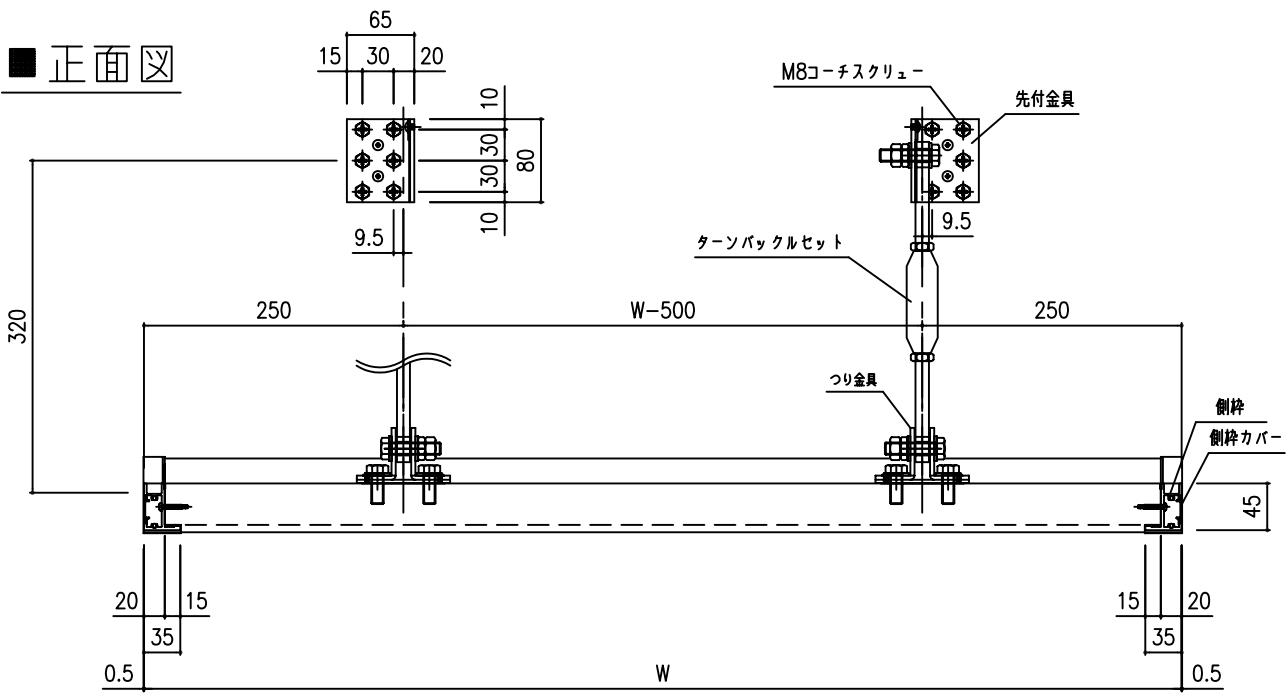
C部



■ 断面図



■ 正面図



■ 平面図

